

# 内股矯正装置

## TRM(Tibial Rotator with Movement)

(株)アイレグ

# 目次

---

1. 企業紹介
2. 技術・製品紹介
3. 市場現況及び見込み
4. 権利獲得現況

# 1. 企業紹介

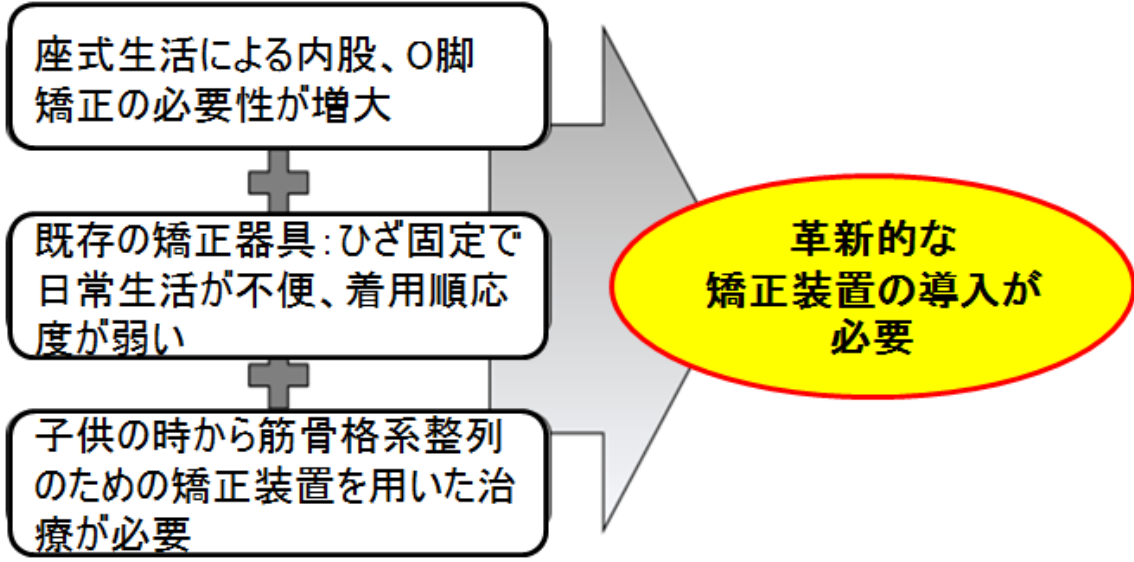
会社名 (設立日)	(株)アイレグ (2018年10月10日)	代表者	ハングル:ソン・ドンホ 漢字:宋東豪 英文:SONG DONG HO
技術分野	健康生活用品の製造	主要製品	内股/O脚・X脚 機能性矯正装置
資本金	50百万ウォン	売上 (2021年)	768百万ウォン
従業員	8名	事業者 登録番号	708-88-01168
住所	京畿道高陽市徳陽区東山洞 376 A棟 4F 430号 (三松テクノバレー)		
Homepage	<a href="http://www.ilegcorp.com/">www.ilegcorp.com/</a>	E-mail	
TEL		FAX	-

# 2. 技術・製品紹介

## □ 技術・製品概要

- 製品技術: 乳幼児から成人まで日常生活をしながら内股を矯正する革新的な TRM(Tibia Rotation with Motion)矯正装置

- 開発背景:



## 2. 技術・製品紹介

### □ 技術・製品特徴

- 内股矯正装置 TRM(Tibial Rotator with Movement)
  - Mulligan博士の徒手療法の核心要素である「動きを伴う流動術(MWM:Mulligan's mobilization with movement)」技法を活用した新しいパラダイムのdeviceである。(注)
  - 膝と足首の部位にヒンジ(hinge)があり、家庭で日常生活をしながら着用できるし、着用順応度が良い(睡眠中は着用しない)
  - 着用中に膝を折ることができず、姿勢矯正にも役立ち治療効果が非常に優れており、治療期間を短縮することができる。

注) 異常な関節矯正の時、矯正方向に力が加わった状態で関節の動きが伴った場合、最高の効果が期待できる。

# 2. 技術・製品紹介

## □ 既存技術・製品との比較

区分	当社技術の優位性	既存技術
使いやすさ	-関節が動いて日常生活中にも自由に矯正装置を着用	-関節が固定された状態でのみ矯正装置を着用
使用時間	-24時間着用可能	-体を動かない睡眠中のみに使用
矯正(改善)期間	-矯正装置を着用している間に膝を折ることができないため、再び悪化するのを防ぐことができ、治療期間が短縮される。	-寝る時よく着用しても昼間の間子供たちが遊びながら膝を折ったりW姿勢で座ると再び悪化して治療期間が長くなる。
矯正の容易性	-内股の原因が誤った座式文化による膝関節部位の軟部組織の硬骨が内回転したもので、本技術で内回転したものを元の状態に矯正させるほぼ完璧な効果が得られる。	-座式文化による習慣を直しながら治療しなければならないため、矯正が非常に難しい。

## 2. 技術・製品紹介

### □ 技術・製品写真

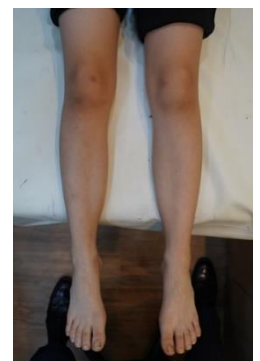
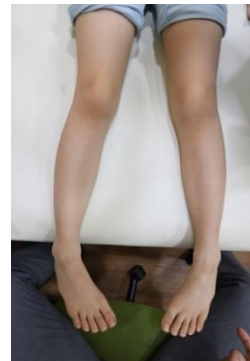


# 2. 技術・製品紹介

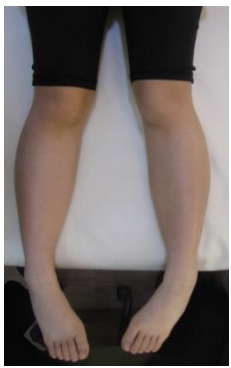
## □ 製品使用後、内股改善事例(6歳から成人まで)



6歳未満



小学生



中学生



成人



# 3. 市場現況及び見込み

## □ 日本市場現況及び見込み

-日本の総人口1億2千万人のうち約20%を内股患者として把握

需要先	病医院数	統計資料
整形外科	4924カ所	日本厚生労働省統計 (2017年)
小児科	2592カ所	

## 3. 市場現況及び見込み

### □ ニッチ市場及び適用可能市場

- 日本の整形外科や小児科などの病院やクリニック

# 3. 市場現況及び見込み

## □ 国内外製品販売実績(契約含む)

	国内販売実績	輸出実績	その他実績	備考
申請技術の 販売実績	1,046,435,561ウォン (2019~2021年)	69,558,000ウォン (2020~2021年)		

## 4. 権利獲得現況

### □ 申請技術・製品関連の韓国及び海外出願、登録現況

特許区分	知的財産権名	国家名	登録番号
特許登録	足矯正装置(TRM)	韓国 日本 米国	10-2017-0048259 6739625/6792087 US 10,702,411 B2
特許登録	内反膝、外反膝矯正装置	韓国	第10-1848640号
特許登録	退行性膝関節炎治療のための矯正装置	韓国	第10-2017-0072361号

## 4. 権利獲得現況

### □ ノウハウ及び他の保有技術の現況

- 日本の座式文化などによるO脚とX脚を矯正する技術を保有
- 内股矯正器具を輸出しながらO脚とX脚を矯正する製品も輸出可能